

令和6年災 二級河川日向川水系 荒瀬川 災害復旧助成事業

【概要】

令和6年7月の豪雨により、二級河川日向川水系荒瀬川では、溢水による家屋や農地の浸水等の甚大な被害が発生した。

災害復旧事業による原形復旧のみでは事業効果が限定されることから、災害復旧助成事業により、河道掘削や河道拡幅、築堤を行うことで流下能力を向上させ、再度災害防止を図るものである。

【事業内容】

事業主体：山形県

河川名：二級河川 日向川水系 荒瀬川

事業箇所：酒田市 観音寺

～ 酒田市 北青沢

事業延長：約12.5km

事業期間：令和6年度～令和10年度(予定)

事業費：約124.9億円(うち改良費 約73.1億円)

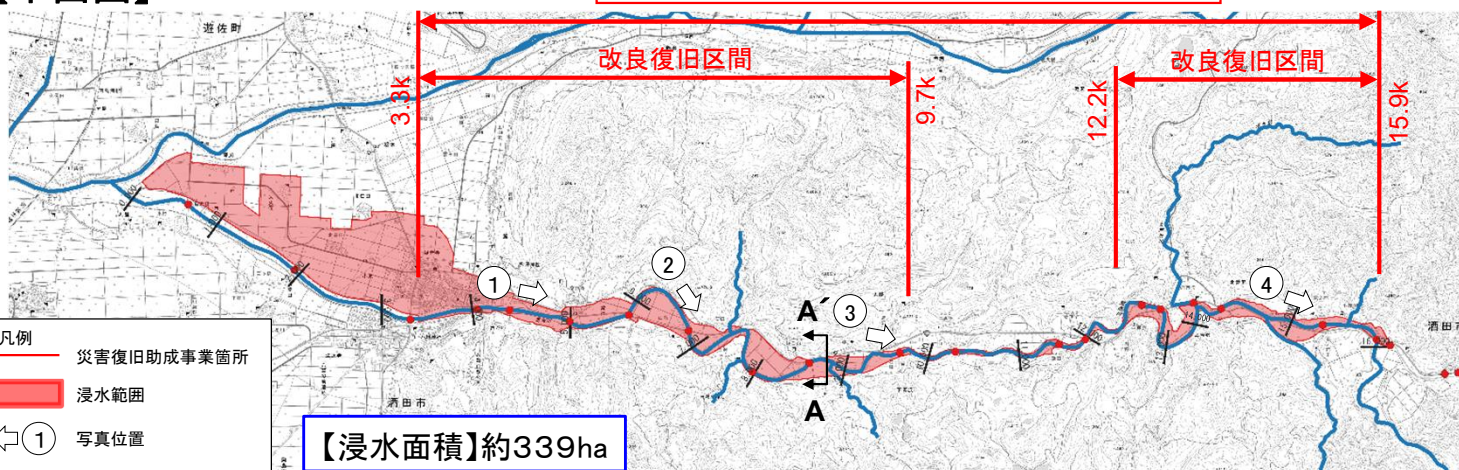
事業概要：河道掘削、河道拡幅、築堤 等

■位置図



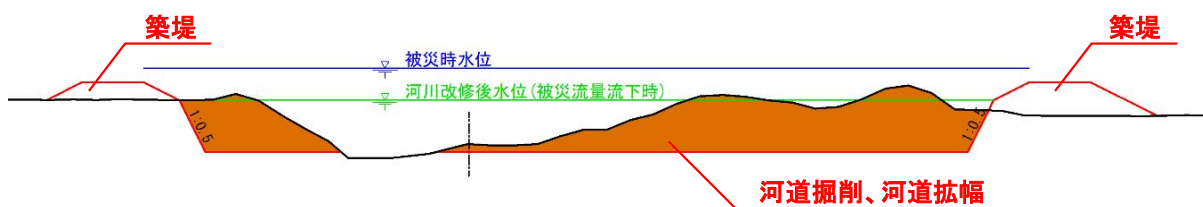
【平面図】

災害復旧助成事業区間 L=12.5km (3k300～15k900)



【横断図】

A - A' 断面



凡例

— 現況河道
— 計画河道

【被災状況写真】



▲浸水の状況



▲河岸侵食の状況



▲橋梁被災の状況



▲浸水の状況